

各部のなまえ



- ご使用前に必ずお読みください。お読みになったあとは大切に保管してください。
- お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

[ZOJIRUSHIオーナーサービス]で製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

[ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト]

<https://www.zojirushi-support.jp/>

- [ZOJIRUSHIオーナーサービス]の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。



安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

- ⚠️ **警告** 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。
- ⚠️ **注意** 軽傷または物的損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

- 🚫 してはいけない [禁止] 内容です。
- ❗ 実行しなければならぬ [指示] 内容です。

⚠️ 警告

- 🚫 乳幼児には使用させない。また、乳幼児の手の届くところに置かないやけど・けがの恐れがあります。

⚠️ 注意

熱い飲み物を入れて使用する場合

- ❗ ●やけどの恐れがあるので注意する
- 飲み物を飲むときは、急に傾げずにゆっくり飲む
- 本体に飲み物を入れるときは、転倒しないように注意する

- 🚫 製品専用の部品以外はつけない

改造・分解修理はしない

製品を激しく振らない

保温・保冷性能が低下した製品は使用しない

真空層から水の音がする場合は使用しない

真空層からしみ出た水を飲み体調不良を起こす恐れがあります。



- 🚫 パッキン部は無理に引っ張らない  
破損すると漏れる原因になります。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない

ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない  
やけど・製品の故障の原因になります。

電子レンジでの加熱はしない

火花が飛び恐れがあります。また、変形・変色の原因になります。

直火 (ガス台など) ・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない

火災・故障の恐れがあります。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない

製品の破損、保温・保冷性能が低下する原因になります。

自動車走行中は飲まない

次の物は絶対に入れない

- ドライアイス・炭酸飲料など  
飲み物がふき出たり、せんセットが飛び原因になります。
- みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの  
本体内側がさびたり、保温・保冷性能が低下する原因になります。
- 牛乳・乳飲料・果汁など  
腐敗の原因になります。
- 果肉・お茶の葉など  
詰まりや漏れる原因になります。

ハンドルを持って運ぶ場合

- ハンドルを持って振り回さない
- せんセットがゆるむ方向に回転させない
- ハンドルに金具やひもなどをつけてぶら下げない

本体の絵柄がはがれる原因になるため、つめや固いものでひっかいたり、こすったりしない

本体外側の底に貼っているシールははがさない  
故障の原因になります。

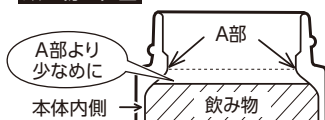




### 飲み物の量は図の位置までにする

入れすぎてせんセットをつけると、飲み物があふれたり、あとから漏れる原因になります。

### 飲み物の位置



### せんセットは確実につけて使用する

飲み物が、漏れないことを確認してから使用する

### 自動車専用のドリンクホルダーで使用する場合

●製品がドリンクホルダーに安定しておさまることを確認してから使用する

### 飲み物はその日のうちに飲みきる

長時間放置した場合、飲み物が腐敗する原因になります。

また、飲み物がふき出たり、せんセットが飛ぶ原因になります。

### 使用後は製品を洗う

特にスポーツ飲料を入れて使用したあとは、すぐに本体内側・本体口部・せんセットをよく洗う

腐敗・カビ発生・におい移り・変色・漏れる原因になります。

また、本体のさび・穴あきの原因になります。

### 氷はあらかじめ小さく砕いてから入れる

無理やり押し込むと製品が変形し、故障や漏れる原因になります。

万一の漏れや結露を防ぐために、バッグなどに入れるときは製品を縦に入れて



せんセットが濡れているときは、図のように置く

ハンドルを下にして立てると、倒れてものを汚す原因になります。

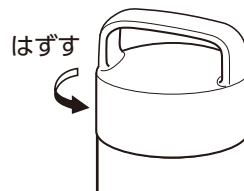


## 使い方

- ご使用前にお手入れ方法に従って十分に洗ってください。
- せんセットを着脱するときは、製品を立てた状態で行ってください。
- この製品は直飲みを目的とした製品です。

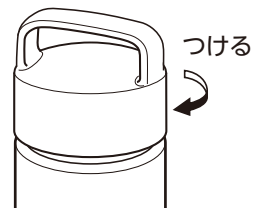
### 1 本体からせんセットをはずす

せんセットを矢印の方向に回し、はずす



### 2 飲み物を入れ、せんセットをつける

せんセットを矢印の方向に回し、つける



## お手入れ

- におい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

### お手入れ時の注意

製品が損傷する原因になりますので、以下のことに注意してください。

- 煮沸はしないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類（ナイロン・金属製など）・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などは使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
- 本体は丸洗いでできますが、つけ洗い（水中に放置）はしないでください。
- 本体内側を傷つけないように洗ってください。
- 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。

### お手入れ方法

製品を長くお使いいただくためには、手洗いをおすすめします。

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
- ②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる

- 洗いにくい部分は市販の小型ブラシで洗ってください。

- お手入れのときは、「ピカポトルシリーズ ボトル用スポンジ」をご利用ください。（別売品）（P.7 参照）

### 食器洗い乾燥機を使用する場合

- 食器洗い乾燥機、洗剤の取扱説明書をご確認の上、ご使用ください。
- 業務用の食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使用できません。
- せんセットをヒーター部分に落とさないでください。  
発煙・変形などの原因になります。
- 高温になりますので、洗浄・乾燥後はすぐに触れないでください。
- 本体をかごに強く当てないでください。  
本体の傷・変形、塗装・印刷・シールがはがれる原因になります。

## お手入れ つづき

赤さび状の斑点や水アカ	①食酢を約10%加えた湯を本体内側に入れる ②せんセットをつけずに30分～1時間置く ③本体内側をよく洗う
茶しぶ・コーヒーのこびりついた汚れ（本体内側・せんセット）	「ピカポトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。（別売品）（下記参照） ●洗浄のときはせんセットを本体からはずしてください。

### ピカポトル シリーズ

- お手入れにはピカポトルシリーズをおすすめいたします。

商品名（ピカポトルシリーズ）		品番
ステンレスボトル用洗剤	パウダータイプ(10g×4包入り)	SB-ZA01
	タブレットタイプ(8錠入り)	SB-ZB01
ボトル用スポンジ		MB-AA01

## 故障かなと思ったとき

症状	原因	処置
せんセットから飲み物が漏れる	パッキン部が汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。（P.6、7「お手入れ」参照）
	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。（P.4「飲み物の位置」参照）
飲み物や本体内側・せんセットがにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセットに茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。 汚れが落ちにくい場合は「ピカポトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。（P.6、7「お手入れ」参照）
保温（保冷）が効かない	十分に熱い（冷たい）飲み物を入れていませんか。	十分に熱い（冷たい）飲み物を入れてください。 あらかじめ本体に熱湯（冷水）を入れ、1分程度予熱（予冷）しておくことと保温（保冷）に効果的です。
本体塗装部にスジ状の傷のような跡がつく	金属などがこすれて発生した金属粉が付着したものです。	柔らかい消しゴムで消してください。
本体外側の一部が白く変色した	食器洗い乾燥機の洗剤や水あかが付着したものです。	変色した部分に熱湯をかけ、柔らかい乾いた布ですぐにふいてください。 やけどには十分に注意してください。
本体を振ると「シャカシャカ」という音がする	保温・保冷効果を高めるために、本体内部に入っている金属箔がこすれて出る音です。 異常ではありません。	

## 部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換 (有料) してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。  
(ホームページでのご購入はP.10「ホームページのご案内」参照)

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
せんセット	S103-△△

△△表示は部品色柄記号です。  
お求めの際は製品の色柄までご指定願います。  
(底面シールに表示)  
<表示例> SM-RS50 - [GA] ←色柄

- せんセットは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんセットの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換 (有料) してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。  
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

### お客様ご相談センター



0120-345135

受付時間 9:00~17:00

月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ  
..... TEL (06) 6356-2451 (有料)
- FAXでのお問い合わせ..... FAX (06) 6356-6143 (有料)  
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございます。ご了承ください。

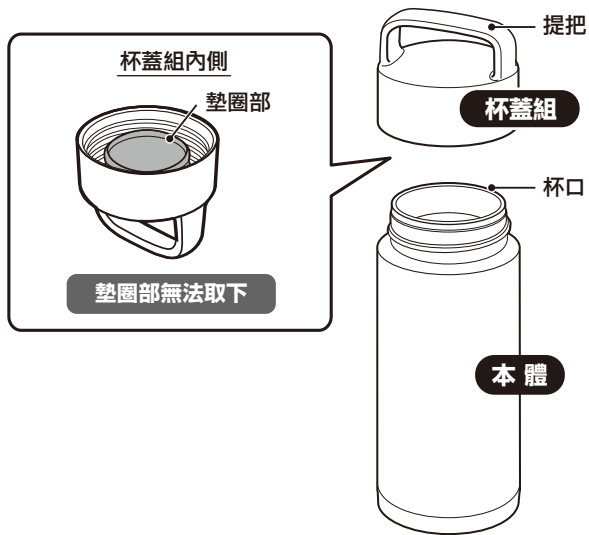
### ■ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポート  
<https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>



象印マホービン株式会社

各部位名稱



- 使用前請詳讀說明書，以便正確使用，並請妥善保管本說明書。
- 所購商品與使用說明書上的插圖可能會有不符之處。

安全注意事項

務請遵守

為了防止給使用者或他人帶來危害及財產損害，特此說明務請遵守事項。

■ 因錯誤操作而導致的危險及損害程度，按以下區分說明。

**警告** 表示如果操作有誤，可能會導致死亡或重傷的內容。

**注意** 表示如果操作有誤，可能會導致輕傷或物品損壞的內容。

■ 務請遵守的內容，按以下的區分予以說明。

**禁止** 不得進行的“禁止”內容。

**指示** 務必實行的“指示”內容。

**警告**

請勿讓嬰幼兒玩耍或使用，並注意不可放在嬰幼兒摸得到的地方，否則可能造成燙傷、受傷。

**注意**

裝熱飲使用時

- 注意避免造成燙傷
- 喝熱飲時，勿將本體急劇傾斜，請慢慢地喝
- 將熱飲倒入杯口時，請注意不要翻倒

請勿組裝非本商品專用的零件

本商品為飲品的保溫、保冷之用，請勿用於其他用途

請勿改造或分解修理

請勿靠近電暖爐或瓦斯爐等火源高溫處，以免造成燙傷，或商品損壞。

請勿激烈搖晃本商品

請勿使用保溫、保冷性能低落的商品

請勿使用微波爐加熱，會有引起火花的危險，並造成商品變形、變色。

真空層有水聲時，請勿繼續使用，飲用由真空層滲出的水，可能會造成身體不適。

真空層

請勿直接放在火源（如瓦斯爐）、電暖器或電磁爐等上方，否則可能會造成火災或損壞。

請勿強力拉扯墊圈部，以免墊圈損壞造成外漏。

開車時請勿飲用



請勿讓商品受到強力撞擊，例如摔落、碰撞等，以免造成商品破損，而降低保溫、保冷性能。

拿著提把移動時  
● 請勿拿著提把甩動  
● 請勿使杯蓋組向取下方旋轉  
● 請勿在提把上垂掛金屬零件或細繩等

請勿放入下述之飲品

- 乾冰、碳酸飲品等，以免造成飲品噴出或杯蓋組飛出。
- 含有鹽分的味噌湯、熱湯、昆布（海帶）茶等，會造成本體內側生銹或保溫、保冷性能下降。
- 牛奶、奶類、果汁、養身茶等，以免造成腐壞。
- 果肉、茶葉等，以免造成堵塞或外漏。

請勿用指甲及堅硬物品刮擦本體的圖案烤漆部分，會造成圖案烤漆脫落。

請勿撕下本體外側底部的貼紙，以免造成損壞。



加入飲品的量請勿超過圖中A瓶頸位置，加入過量，蓋上杯蓋組時會造成飲品溢出，或關閉後也可能會外漏。

使用後請清洗本商品。尤其是放入運動飲品使用後，請立即沖洗本體內側、本體杯口、杯蓋組，以免造成腐壞、發霉、異味附著、變色、外漏。或者造成本體生銹、穿孔等。

飲品的位置



冰塊請事先敲成小塊狀再放入，強壓放入或敲打，會造成商品變形、損壞或外漏。

使用時請確實關緊杯蓋組。

請確認飲品沒有外漏後再使用

為防止外漏或結露，放入皮包內時請將本商品直立放置



使用車內的置杯架時

- 請先確認本商品能穩定放置於置杯架後再使用

飲品請於當日喝完

長時間置之不理會造成飲品腐壞。此外，也會導致飲品噴出或杯蓋組飛出。

杯蓋組濕的狀態時，請如圖般放置，若將提把朝下直立放置，則倒下會弄髒其他物品。



※當搖動本體時，會聽到「沙沙」聲。這是嵌在本體真空層中用來提升保溫、保冷效果的金屬箔所發出的聲音，屬於正常現象。

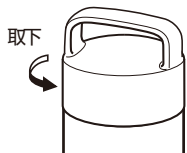


## 使用方法

- 使用前請遵循清理方法，將杯蓋組、本體充分清洗乾淨。
- 請在商品直立的狀態下蓋緊或取下杯蓋組。
- 本商品為直接對口飲用的設計。

### 1 從本體將杯蓋組取下

將杯蓋組依照箭頭方向轉開取下。



### 2 裝入飲料，蓋緊杯蓋組

將杯蓋組依照箭頭方向旋轉蓋緊



- 事先預熱（預冷）可使保溫（保冷）效果更佳。

## 清理

- 初次使用時可能有輕微的塑膠氣味，經使用後會逐漸消失。
- 為防止氣味、髒污附着，與墊圈發霉，請遵守注意事項，使用後務必予以清理，常保清潔。

### 清理時，請特別注意：

請注意下列事項，以免造成商品損壞。

- 請勿煮沸。
- 請勿使用稀釋劑、清潔粉、含研磨劑的洗潔劑、廚具清潔刷(尼龍類、金屬類等)、科技海綿、海綿的尼龍面等清洗。
- 請勿使用含氯的漂白劑。此外，含氯類以外的漂白劑，也會造成本體的塗層、圖案烤漆或貼紙脫落，故清理本體外側時請勿使用。
- 可全面清洗本體，但請勿長時間浸泡於水中。
- 清洗時請避免傷害本體內側。
- 長期間不使用時，請用溫水或水充分清洗，晾乾後避免保管於高溫、高濕度的地方。

## 清理 續

### 清理方法

為了讓商品能更長久使用，建議用手清洗。

- ①用海綿沾上以溫水稀釋過的廚房用中性洗碗精清洗。  
難以清洗部分請使用市售的小刷子或有把柄的軟質海綿刷等清洗。
  - ②沖洗後充分晾乾避免水分殘留。
- 本體烤漆部分摩擦所產生的條狀髒污等，以上述方法也無法清除時，也可使用柔軟橡皮擦拭除。

### 使用洗碗烘乾機時

- 請先確認洗碗烘乾機和洗碗精的使用說明書之後再使用。
- 不可使用商用的洗碗烘乾機、烘碗機。
- 請勿使杯蓋組掉落到加熱器部分。  
否則會造成冒煙、變形等。
- 剛洗完、烘乾後因處於高溫狀態，請勿馬上觸摸。
- 請勿使本體強烈撞擊籃子。  
否則會造成本體刮傷或變形，或是烤漆、印刷、貼紙剝落。
- 本體外側有一部分可能會因洗潔劑或水垢變白。此時請用熱水淋變色處，並立刻以乾軟布擦拭。  
請充分注意避免燙傷。

### 紅色銹斑或水垢

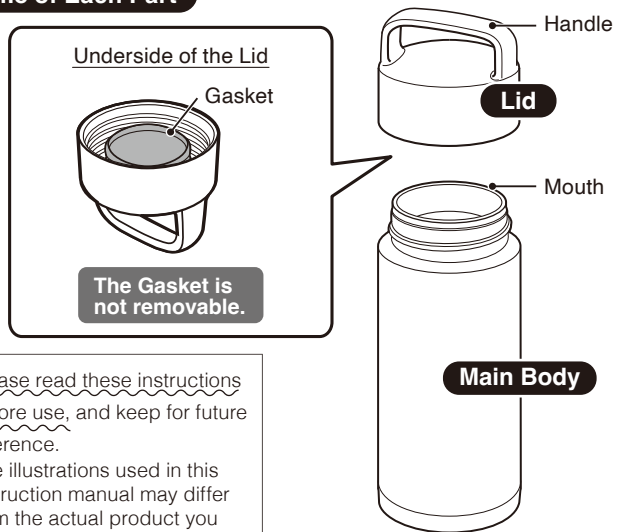
- ①將加有約10%醋的熱水倒入本體內側
- ②不蓋杯蓋組，放置30分鐘~1小時
- ③充分洗淨本體內側

### 頑固的茶垢、咖啡垢 (本體內側、杯蓋組)

- 「請使用「象印不銹鋼保溫瓶清洗劑」清洗。  
型號：SB-ZA01E / SB-ZB01（詳細資訊請洽本公司  
服務中心或居住地區的象印直營專櫃或門市）
- 請注意清洗本體時不可蓋上杯蓋組。

- 本品採用安全可靠且符合日本食品衛生要求的材料。
- 杯蓋組為消耗品，建議隨時檢視。若墊圈泛白或出現黑色霉斑、樹脂變得粗糙或破損時，請立即更換。(須自費，請洽詢本公司服務中心)

Name of Each Part



- Please read these instructions before use, and keep for future reference.
- The illustrations used in this instruction manual may differ from the actual product you have purchased.

**Important Safeguards** Be sure to follow the instructions.

These WARNINGS and CAUTIONS are intended to prevent property damage or personal injury to you and others.

■ The degree of danger or damage by the misuse of the product is indicated as follows:

<b>WARNING</b> Indicates risk of serious injury or death.	<b>CAUTION</b> Indicates risk of injury or property damage if mishandled.
---	---

■ Prohibited or required actions are indicated as follows:

Indicates a prohibited operation.	Indicates a requirement or instruction that must be followed.
-----------------------------------	---

**WARNING**

- Do not allow infants or small children to use this product. Keep out of the reach of infants and small children. Mishandling may cause injury or scalding.

**CAUTION**

When using filled with a hot beverage:

- Be careful, as it may cause scalding.
- Drink slowly without tilting the product suddenly.
- When pouring hot beverages into the Main Body, be careful not to let it tip over.

- Do not attach parts other than those specifically designed for this product.

**Do not heat in a microwave.**  
Doing so may cause sparks as well as deformation or discoloration of the Mug.

Do not disassemble the product.

**Do not place near open flames (from gas stoves, etc.), on top of electric heaters, or IH cooking devices, as doing so may cause a fire or malfunction.**

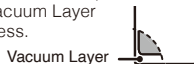
Do not shake the product forcefully.

Do not use the product if its thermal insulation performance has deteriorated.

**Avoid dropping the product or hitting it against hard surfaces.**  
Doing so may cause damage to the product or deterioration of its thermal insulation performance.

Do not use if water enters the Vacuum Layer.

Drinking the water that seeps out from the Vacuum Layer may cause illness.



**Do not drink out of the Mug while driving.**

Do not pull on the Gasket. If it is damaged, beverages may leak.

**Never fill the product with the following:**

Do not use this product for other than storing and keeping beverages hot or cold.

- Dry ice or carbonated drinks  
Contents may spill out, or the Lid may burst.
- Liquids high in sodium such as soup or Kōbu-cha  
Salt may cause the liner of the Main Body to rust, resulting in loss of thermal insulation.
- Dairy products or fruit juice  
Leftover contents may spoil.
- Fruit pulp or tea leaves  
These may become stuck and cause beverages to leak.

Do not place the product near heat sources such as gas stoves, ovens, or heaters.  
Doing so may cause burns or product malfunction.

- When holding the Mug by the Handle to carry it:
  - Do not swing the Mug around by the Handle.
  - Do not let the Lid turn in the open direction.
  - Do not hang by the Handle using items such as clasps or strings.

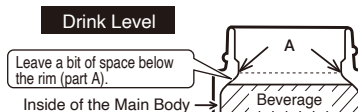
Do not scratch or rub the design on the outside of the Main Body strongly using fingernails or hard objects, as this may cause the design to come off.

Do not remove the sticker on the bottom of the Main Body. Doing so may cause a malfunction.



- Fill the Main Body only up to the level shown in the illustration.

Otherwise, contents may overflow when you close the Lid or leak out at a later point.



Clean the product after every use. Thoroughly clean the inside and Mouth of the Main Body and the Lid, especially after using the product filled with sports drinks. Not cleaning thoroughly may cause spoilage, mold, odors, discoloration, or leakage of beverages. It may also cause the Main Body to rust or pinholes to form.

Always close the Lid securely.

Make sure that there is no beverage leakage before using the product.

When using a vehicle drink holder:
 

- Make sure that the product sits securely inside the drink holder.

Consume beverages within the same day.  
Leaving beverages for a long time may cause them to spoil. This may also cause the beverage to come out, or the Lid to burst.

Break ice cubes into smaller pieces before inserting them. Forcing in large ice cubes may cause deformation or malfunction of the product as well as leakage of beverages.

Place the product vertically when carrying it in a bag to prevent leakage or condensation.



Place the Lid as illustrated when it is wet. Placing it upright with the Handle on the bottom may cause it to fall over and lead to stains.



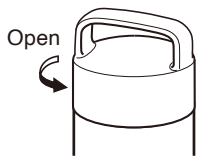
**Note:** The rattling noise that may be heard when the Main Body is shaken comes from the metallic foil used in the vacuum insulation to increase heat (cold) retention, and does not indicate a malfunction.

## How to Use:

- Follow the instructions for care and wash the product thoroughly before use.
- When attaching or removing the Lid, do so with the product in an upright position.
- This product is designed to be drunk directly.

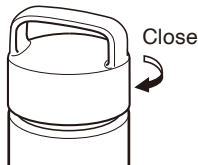
### 1 Remove the Lid from the Main Body.

Remove the Lid from the Main Body by turning it counterclockwise as illustrated.



### 2 Fill the Main Body with beverage, and then close the Lid.

Attach the Lid to the Main Body by turning it clockwise as illustrated.



- The Mug will retain heat (cold) more effectively if you preheat (precool) it in advance.

## How to Take Care of Your Product:

- When you first use the product, there may be a plastic smell. However, this will become less noticeable with use.
- Clean the product after each use to prevent odors and mold, and to keep the product sanitary.

### When Cleaning Your Product:

Please follow these instructions to prevent damage to the product:

- Do not boil.
- Do not clean using paint thinner, polishing powders, abrasive cleansers, scrub brushes (nylon, metal wire, etc.), melamine sponges, the nylon side of an abrasive sponge, or any similar items.
- Do not use chlorine-based bleach. In addition, do not use any kind of bleach, even non-chlorine-based, to clean the outside of the Main Body. It may damage the paint, print, or stickers on the Main Body.
- The Main Body is fully washable, but do not soak it in water for an extended period of time.
- Avoid damaging the inside of the Main Body when cleaning.
- If the product is not going to be used for an extended period, wash thoroughly and dry well. Store the product away from high temperatures and humidity.

## How to Take Care of Your Product: continued

### How to Clean

#### Hand wash is recommended for extended use.

- ① Wash using warm water and mild dishwashing liquid with a sponge.  
Use a small brush or a soft sponge brush with a handle to wash parts that are difficult to wash.
  - ② Rinse, leave to dry so there is no remaining water.
- Streaks or smudges caused by rubbing on the coated portion of the Main Body can be removed using a soft eraser.

#### If using a dishwasher:

- Please review the instruction manuals for the dishwasher and detergent before using.
- Do not use a commercial dishwasher or dish dryer.
- Do not drop the Lid onto the heating element.  
Doing so may cause fuming or deformation.
- Do not touch the product immediately after washing and drying as it may be hot.
- Do not press the Main Body firmly against the rack.  
Doing so may cause damage or deformation of the Main Body, or the coating, printing, and/or stickers to peel off.
- Parts of the exterior of the Main Body may become lightened from cleansers or water stains. If this occurs, pour hot water over the discolored portion, and then immediately wipe it with a dry, soft cloth.  
Be careful not to scald yourself.

#### How to Clean Rust Spots and Water Stains

- ① Fill the Main Body with hot water with 10% vinegar.
- ② Leave for 30 minutes to an hour without attaching the Lid.
- ③ Wash the interior thoroughly.

#### Tea, Coffee, and Other Stubborn Stains (Main Body interior and Lid)

Remove the Lid and use Zojirushi's cleaning detergent SB-ZA01E. (Contact Zojirushi Customer Service or your local dealer for further information.)

### Replacing the Lid:

We take care in only using materials that are safe and hygienic for food contact. However, if plastic parts become damaged or their surface becomes rough, please replace them for optimum performance. The Lid may need to be replaced due to time and wear. Please check it about once a year. When replacing parts, please record the model number and part name beforehand. Then contact either the store where you purchased the product or Zojirushi Customer Service. Replacement parts may be available for an additional charge.